

尚友会だより

第7号

尚美学園大学尚友会会報第7号

【発行日】令和3年 8月1日

【発行者】尚美学園大学尚友会

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町 1-1-1



ごあいさつ

尚友会名誉会長 尚美学園大学学長
久保 公人

尚友会が「オール尚美」として設立され、はや7号の尚友会だよりを出される運びとなりました。小山内会長には、これまで尚友会の発展に常に積極的に取り組んでいただいておりますこと

に深く感謝申し上げますとともに、尚友会の皆様によるご支援に厚く御礼申し上げます。

尚美学園大学は、昨年4月に新たにスポーツマネジメント学部を創設し、音楽をはじめとする「芸術」、「スポーツ」、「ビジネス」の特色ある3本柱で教育をスタートいたしました。高等学校と緊密な連携を図りつつ、カリキュラムを常に見直し、尚美の伝統である学生一人一人を大切に教育・学生指導を

展開してきております。その甲斐あってか最近では入学定員を大幅に上回る学生を迎え入れることができ喜んでおります。今後さらに教職員一丸となって、学生や保護者の皆様のニーズを踏まえた大学運営を進めていきます。

昨年来広がり続ける新型コロナウイルス感染症のために、本学でもオンラインによる授業を余儀なくされ、学生の不満が増す状況になりましたことを申し訳なく思っております。大学としては、キャンパス内での感染防止対策に万全を期した上、可能な限り対面授業を実施しつつ、WEB環境も整備し、オンライン授業の質を向上しますとともに、2年分の学生の入学式を実施するなど、可能な限り学生に寄り添った大学運営を行ってきております。

尚美学園大学の卒業生が多様な場面で活躍しておられる状況をたいへん嬉しく思いますが、全国に広がる尚友会の皆様と大学との連携を深めていくことが将来の大学の発展にとって最も重要と認識しており、一層の連携を図っていきたく考えております。尚友会のさらなる発展を心から祈念しております。



[with コロナ]に対応

～ 新たな同窓の「連帯」を目指して ～

尚友会 会長 小山内 仁

日頃より尚美学園大学同窓会組織である「尚友会」の運営につきまして、会員の皆様から多大なご協力とご支援を頂いておりますこと心からお礼申し上げます。

げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の災禍が日本を含む全世界で拡大したことで、同窓の皆様の中にも、事業や仕事に痛手を受けた方、あるいは健康に異常を生じた方、いずれも少なからずいらっしゃると思います。改めてお見舞い申し上げますとともに、一日も早く皆様の生活が元に戻り、健

康を回復されますよう心からお祈りします。

これからの同窓会は新しい生活様式でも安全に、安心して活動や情報が共有でき、親しく交流ができるスタイルを改めて構築し、未来を創造しなくてはなりません。卒業生のネットワークの拡大による同窓会活動の一層の発展を図り、各支部活動の充実を強化していきます。これまでと同様に、会員一人ひとりが母校・尚美学園大学と手を携え、車の両輪として「智と愛」の具現化に邁進したいと考えております。

今後とも、尚美学園大学の発展と同窓会組織「尚友会」の一層の充実のため、皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。このような状況の中、卒業生だけでなく準会員である在学生の応援も考えながら同窓会活動を引き続き行っていきます。皆様のご支援をいただけるよう重ねてお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

予告

尚友会は『下松原 思い出横丁』として
尚美祭(10/23~24)に出展いたします。

※昨今の社会情勢により、変更及び中止の可能性がございます。

メッセージ

川越市下松原は、かつて上福岡キャンパスのあった思い出の地です。(残念ながら現在は住宅地になってしまいました。)

当日は、短大時代から現在までの卒業アルバム、思い出の写真や品々を展示します。

現在の大学の様子をご覧いただきながら、懐かしい学生時代にタイムスリップできる場所を提供いたします。皆様のご来場をお待ちしています。



お問い合わせ先：尚美学園大学 学生課「尚友会担当」 TEL：049-246-2127

▲ 過去の出展の様子

テーマ

尚美といえば ○○○

について語って
いただきました!



卒業生

尚美学園大学
総合政策学科
2006年3月卒業(2期生)

谷地田 直子
(旧姓：船津)

「尚美といえば…自由！」

みなさんこんにちは。私は二期生として尚美学園大学に入学しました。新しい校舎、立ち上げたばかりのサークル活動、上下関係などなくいつも賑やかなカフェテリア。

私達の大学生活は自由に満ち溢れていました。

何にも縛られない中で、やりたい事は何んでも挑戦しました。アルバイト、資格取得、ボランティア活動、海外留学。2年生の時に行ったバンクーバーへの短期留学をきっかけに海外生活へ興味を持ち、その後1年間休学をして、ニュージーランドへ語学留学、そしてオーストラリアへワーキングホリデーに行きました。アルバイトで100万円貯めてから出国するという、自分でも驚くほどの行動力でした。海外では移動は主にヒッチハイク、仲良くなった外国人とルームシェア、TOEICの点数を上げるための学校にも通いました。

大学卒業後は損保会社へ就職、結婚出産を機に退職し、現在はウェディングの司会者として活動しています。

大学時代、やりたい事をとことんやったおかげで自分が見てきたように思います。自由の中で組み立てた枠組みが、その後の人生の基盤となりました。やりたい事のために何が何でも何をすべきか。人とどう関わるか。自分で考え、行動し、実現してこれたのは、まさに尚美の自由な校風がそのバイタリティーを培ってくれたように思います。

今でもオンライン英会話で勉強を続け、今後は国際的な司会者として活躍する事が今の夢です。

学生時代の自分に負けないよう、これからも自分に制限をかけず頑張ろうと思います。



在学生

情報表現学科4年
2020年度 学生会 議長

武内 望

「尚美といえば…カラフル」

尚美のキャンパスは見た目も勿論カラフルですが、それ以上に学生の色で溢れています。

音楽が好き、スポーツが好き、絵が好き、ゲームが好き…。それもよく知られているものからマニアック過ぎるものまで其々が自分の好きなものを持ち、其々の性格や個性も相まって尚美には様々な学生がいます。

サークル活動などではそれが顕著に表れていて、好きな事をやりたいと集ったメンバーの学科も学んでいる事もバラバラです。それでいて、交流の中で其々の観点から意見を出し合ったり、時には一つの目標に向かって団結するといった『違う所の良さ』と『同じ所の良さ』を取り入れています。

また授業でも学科の垣根を越えていて、例えば『楽器を専攻する学生が演奏したものを、レコーディングを学んだ学生が収録する』など、自分達だけでは難しい方法も協力する事で可能にし、其々の分野の理解をより深めています。

そういった『単に様々な学生がいる』で終わらない所が尚美がカラフルに見える所以だと思います。

更に様々な生徒と交流も持つ中で興味を持った自分の学科にはない分野についても、その分野を持っている他学科の先生方から学ぶ事ができるため、学科のカリキュラム以上に大学生活の中で多くの知見を広げる事ができて、自分の中でも様々な色が増えていきます。

そんな廊下を歩けば楽器の音を耳にし、グラウンドからは掛け声が聞こえ、工房では石を叩く音が鳴っている様な大学の学生生活を楽しんでいます。



教員

芸術情報学部
舞台表現学科学科長
山崎 岩男 先生

「尚美といえば…第九です」

尚美学園大学ができる前。その昔、尚美学園短期大学と東京コンセルヴァトワール尚美が合同で、毎年サントリーホールを満席にしてベートーヴェンの第九演奏会を行っていたことがあった。厳しい練習を半年にわたって行い、クライマックスは地獄の代々木オリンピックセンター合同合宿練習。声楽はもちろん、様々な専攻が集まり、短大、専門の別なく皆声を一つに熱心に歌った。自主公演のサントリー、大宮ソニックシティのみならず、評判の高かった尚美学園第九合唱団は、都内で行われる多くの第九演奏会に招聘され有名外国人指揮者やオーケストラと数多く共演した。あの頃12月の一か月間に合唱団の皆さんは何度ステージに立ったことだろうか？

どの公演においても、指揮者からの様々な表現要求に確実に応え、常に与えられた環境で一番よい演奏を行おうという高い意識は無論、厳しい練習によって培われたものだが、本番ステージでオーケストラ、観客、友人と壮大な一体感を得るという素晴らしい体験は、さらに彼らを内面的にも成長させた。今振り返ると学校行事であるばかりでなく、とても贅沢なよい教育だった。

この合唱団、毎年オーディションを実施しなくてはならないほどの人気があって、年ごとに新たにメンバーが選ばれ、半年間、彼らは音楽技術や人間関係を含む様々の問題を克服し本番に臨んだ。

ステージの上で「今年は去年よりいいね」などと微笑み合う皆さんの横顔を見ると、何とも頼もしく美しい。これが「尚美だな」と思ったものである。

●2019年度事業報告 2019年度の事業計画は、卒業生並びに大学関係者からのご支援ご協力を賜り実施。主な事業のうち、第5回定期総会の開催、広報誌「尚友会だより第5号」の発刊など、以下の通り実施。

【尚友会事業】

- ① 第5回定期総会開催
2019年10月27日(日) [参加者数: 41名]
- ② 役員会開催 第1回: 2019年6月8日(土)、第2回: 8月17日(土)、
第3回: 9月14日(土)、第4回: 11月23日(土)、
第5回: 2020年2月15日(土)
- ③ 広報活動事業
・会報「尚友会だより」第5号発行: 7月(発行部数: 17,000部)
配布部数: 卒業生 12358部(短大5,110部、大学7,248部)
在学生・教職員(3,232部)
・尚美祭への協賛: パンフレット広告協賛
・尚友会ホームページの作成
- ④ 大学・各学部・各学科主催行事への参加
2019年度入学式、情報表現学科卒業制作展、「尚美学園大学芸術祭 in 川越」、音楽表現学科定期演奏会、「富田勲という宇宙」、尚美学園大学「開学20周年記念フォーラム」等に参加
- ⑤ 学園祭への参加
ホームカミングデーとして、「下松原思い出横丁」を出展。かつて市内下松原にあった上福岡キャンパスを懐かしむ卒業アルバムや想い出の写真を展示
- ⑥ 教育振興助成事業
＜教職課程支援＞＜就職支援＞
講師の都合がつかず実施不可
- ⑦ 教育活動・学生募集支援事業
2020年同窓生入学者紹介制度の謝礼支払い

【助成事業】

- ① 学生会活動助成事業
2019年度学生会予算へ助成金拠出
卒業記念品事業(尚友会ネーム入りボールペンを卒業生に郵送にて贈呈)
- ② 助成金交付事業(イベント助成・支部活動助成)
卒業生が企画・運営・演奏するコンサートに助成(助成件数: 2件)
木村屋総本店 「第3回演奏会」(東京都新宿区)
SOUND PARTICLES「第2回演奏会 音ノササヤキ」(東京都新宿区)
- ③ 支部活動助成事業
東京支部総会6月15日(土)、北海道支部総会8月10日(土)、
北陸支部総会9月21日(土)

●尚美学園大学 尚友会役員(任期: 2023年3月31日)

名誉会長	久保 公人 (尚美学園大学学長)	理事	丸尾 直史 (短大6期生)
会長	小山内 仁 (短大6期生)	理事	大橋 美穂 (短大6期生)
副会長	富山 和幸 (短大6期生)	理事	甲谷 亮介 (大学9期生)
副会長	白石 英二 (大学1期生)	理事	鎌田 麻子 (大学1期生)
副会長	松田 有司 (大学1期生)	理事	川北 栄樹 (大学4期生)
理事(会計)	高井 康子 (短大8期生)	監査	高麗 秀純 (短大8期生)
理事	山下 友子 (短大18期生)	監査	井戸 正利 (短大14期生)
理事	市川雄一郎 (大学2期生)	幹事長	柴崎 義之 (尚美学園大学事務局長)
理事	石川奈津希 (大学15期生)		

●2020年度事業計画

【尚友会事業】

- ① 第6回定期総会開催
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、Web決議での開催
- ② 役員会開催
年5回開催(5月、7月、9月、11月、1月)
必要に応じて、三役会、事業担当者会議開催
- ③ 広報活動事業
・会報「尚友会だより」
第6号発行: 7月1日(発行部数: 17,000部)
・尚美祭への協賛: パンフレット広告協賛
・尚友会ホームページ
- ④ 大学・各学部・各学科主催行事および後援会行事への積極参加
- ⑤ 学園祭への参加
後援会並びに学生との交流等
- ⑥ 教育振興事業
キャリア就職支援として、就職セミナー「OB/OG講演会」開催(11月)
教職課程支援として、「教育シンポジウム」開催(11月)
- ⑦ 教育活動・学生募集支援事業
教育活動や学生募集活動に関わる支援(教具等の購入、同窓生入学者紹介制度謝礼 等)

【助成事業】

- ① 学生会活動助成
2020年度学生会予算へ助成金拠出
卒業記念品事業
- ② イベント助成
会員が開催する親睦会・イベント・演奏会等の活動支援
- ③ 支部活動助成
支部総会(東京、沖縄、北海道、東北、北陸)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、上記事業計画が変更される場合があります。

●2019年度決算・2020年度予算

【収入の部】

(単位: 円)

科目	2019年度予算	決算	2020年度予算	備考
会費	13,200,000	16,780,000	13,200,000	会費20,000円×660名定員
維持会費	100,000	126,938	100,000	
寄付金	100,000	0	0	
その他	0	174	484	利息等
合計	13,400,000	16,907,112	13,300,484	
前年度繰越金	10,091,972	10,091,972	16,005,506	現金・預金
総計	23,491,972	26,999,084	29,305,990	

【支出の部】

科目	2019年度予算	決算	2020年度予算	備考
本部費	3,180,000	915,560	3,180,000	
消耗品費	50,000	0	50,000	文房具、紙類等
旅費交通費	2,000,000	797,874	2,000,000	役員会等日当、交通費、宿泊費等
印刷製本通信費	10,000	0	10,000	印刷費、郵送費等
備品費	1,000,000	0	1,000,000	機器備品等
会議費	20,000	1,080	20,000	会議開催費用、食代等
雑費	100,000	116,606	100,000	慶弔費、祝花、手数料等
事業費	5,800,000	3,548,980	7,300,000	
総会運営費	300,000	251,558	300,000	消耗品費、旅費交通費、印刷製本通信費、会議費等
会報発行費	3,500,000	2,198,951	3,500,000	印刷製本通信費(尚友会だより制作、発送)
広報活動費	1,000,000	598,471	1,000,000	尚美祭出店料および広告費・ホームページ作成管理等
教育振興費	500,000	0	500,000	教職シンポジウム、就職講座、講演等
教育活動・学生募集支援費	500,000	500,000	2,000,000	教具の購入、尚友会紹介入学者支援
助成費	8,000,000	2,671,038	5,000,000	
学生会助成	2,000,000	2,000,000	2,000,000	卒業記念品事業等
イベント助成	4,000,000	164,650	2,000,000	親睦会・演奏会等
支部活動助成	2,000,000	506,388	1,000,000	支部立ち上げ準備会、支部活動等
予備費	1,511,972	858,000	8,825,990	
周年記念事業費	5,000,000	3,000,000	5,000,000	
総計	23,491,972	10,993,578	29,305,990	

【収支の部】

科目	2019年度予算	決算	2020年度予算	
収入	23,491,972	26,999,084	29,305,990	
支出	23,491,972	10,993,578	29,305,990	
総計	0	16,005,506	0	決算総計額=次年度繰越金

尚友会ホームページは、会員および母校の各種情報をインターネット上に発信することにより、尚友会の目的「建学の精神である「智と愛」を継承し、会員相互の親睦向上を図るとともに、尚美学園大学の教育振興を支援し、もってその発展に寄与する」を果たし、会員相互の情報交換を行うことを目的としています。

今後もこのホームページを活用し、多くの卒業生、在学生、教職員の会員の皆さまに尚友会の近況報告や、情報の発信を行い、ますます尚友会が身近なものとなるように努力してまいります。

会員同士の交流を深めるためにぜひ活用していただければと思います。



尚友会ホームページ URL
<https://www.shobialumni.jp/>



<お問い合わせ>
 e-mail : info@shobialumni.jp

新シリーズ始動！

尚友会「ようこそ先輩」シリーズ

コロナは終息どころか勢いが増してきて、出来る限り外出を控えています。このような状況ではありますが、皆様には健やかにお過ごしになれますようお祈り致します。

さて、そんな中「コロナに負けるな！」特別企画で、「ようこそ先輩」シリーズをスタートしました。社会の様々な分野で活躍している尚美学園大学卒業生からエールをいただきます。

現在シリーズ1として、校長先生として活躍している卒業生を紹介しています。今後も更新予定ですので、ぜひご覧ください。

シリーズ
1

武山 昇
 尚美音楽短期大学1期生
 (打楽器専攻)



尚友会「ようこそ先輩」シリーズ

シリーズ1 (教職編)

全国の尚友会の皆さん、新たな年が始めましたが、コロナは終息どころか勢いが増してきて、出来る限り外出を控えています。このような状況ではありますが、皆様には健やかにお過ごしになれますようお祈り致します。

さて、そんな中「コロナに負けるな！」特別企画で、「ようこそ先輩」シリーズをスタートします。社会の様々な分野で活躍している尚美学園大学卒業生からエールをいただきます。

シリーズ1では現在校長先生として活躍している卒業生をご紹介します。

武山 昇 尚美音楽短期大学1期生 (打楽器専攻)



2年生対象「1年越しの入学式」を開催しました

2021年4月2日（金）、ウェスタ川越 大ホールにて、入学式を2部制で執り行いました。

第1部の例年開催している入学式（2021年度入学式）に加え、第2部では新型コロナウイルス感染症拡大の影響により昨年やむを得ず中止しました2020年度入学生向けの入学式を1年越しで開催いたしました。

式典では、久保学長より式辞として祝福と歓迎のメッセージが贈られ、続いて学生代表より入学の言葉が述べられました。

この1年越しの入学式は、コロナの影響で制約された大学生活のなかでも、ひたむきに学業に向き合ってきた学生たちを称える式典を開催したいという思いと、入学当初からキャンパス閉鎖等の影響により学生同士の交友関係が希薄化していましたので、この入学式を機会に交流を深め、仲間と共に新年度を新たな気持ちで迎えてほしいという願いから挙行いたしました。

出席した学生からは、「気持ち新たに良い再スタートが切れた」「式典に出席するためのスーツを新調した」などの声が寄せられました。

当日は、学生及び学内関係者のみの出席とし、検温および手指の消毒、座席の間引きなどの感染予防対策を講じた上で実施いたしました。また、動画配信サイト YouTube にて式典の様様をライブ動画配信いたしました。

現在、この動画を YouTube の尚美学園大学公式チャンネルにて、アーカイブ配信しております。

下記 URL よりご覧いただけます。



2021年度 尚美学園大学・大学院
入学式 <第1部>

<https://youtu.be/sJcFeLrY>



2020年度 尚美学園大学・大学院
入学式 <第2部>

https://youtu.be/RTmLBBFOP_U



2020年、開学20周年を迎えました

尚美学園大学は、開学以来、建学の精神である「智と愛」のもと、音楽をはじめとした芸術、情報表現、総合政策、スポーツ、文化など、社会の様々な分野で広く活躍できる人材を育成する多様な学びが融合した新しい形の総合大学として発展してまいりました。

2020年、尚美学園大学は、おかげさまで開学20周年を迎えました。

本学には多彩なクリエイティブを学べる「芸術情報学部」、社会公共活動やビジネスを学ぶ「総合政策学部」があります。さらに、スポーツとその周辺のビジネスで活躍できる人材を育成するため、2020年4月に新学部として「スポーツマネジメント学部」を開設いたしました。いずれの学部・学科でも、学びと進路が直結したカリキュラムを用意し、学科間のコラボレーションを行うことで、ハイブリッドな学びを展開して、より現代社会のニーズに即した学びを実践しています。

これまでの20年も、これからの20年も。尚美学園大学では、新たなステージを用意して、時代とともに生きる学びの場であり続けます。



2019年11月9日に大学創立20周年記念式典として行われた東京新聞フォーラム「スポーツマネジメントの未来」の様子

尚美学園大学 開学20周年ロゴ

Topic 5

維持会費納入の御礼とお願い

2020年度の維持会費納入にご協力いただきまして、ありがとうございました！

お陰様で、2021年3月末現在[合計83.5口、175,000円](口座徴収料金除く)が集まりました。引き続き、2021年度もよろしくをお願いいたします。

尚友会の事業は、入学時に納入していただく「終身会費」と卒業生や教職員の皆様から任意で納入していただく「維持会費」により運営されます。この維持会費の拡充により、現役学生への支援も手厚いものとなります。尚友会の掲げる『建学の精神である<智と愛>を継承し、会員相互の親睦向上を図るとともに、尚美学園大学の教育振興を支援し、もってその発展に寄与する』という目的をご理解いただき、ぜひ維持会費の納入にご協力をお願い申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症の流行により、社会の各方面に様々な影響が及んでいるところですが、尚美学園大学におきましても、教育・研究活動において大きな影響が出ております。尚友会としては、意欲と能力のある学生が希望の教育を受けられるように、継続して学生支援を行っていく所存です。

この支援を更に拡充するためにも、会員の皆さまには、維持会費納入による倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■お預かりした会費の使途である「尚友会事業」は以下の通りです。

【尚友会事業】

- ①定期総会開催
- ②役員会開催
- ③広報活動事業（会報発行、ホームページ作成等）
- ④大学・各学部・各学科主催行事への参加
- ⑤学園祭への参加
- ⑥教育振興事業
(教職資格課程支援やキャリア就職支援プログラムなど)
- ⑦教育活動・学生募集支援事業

【助成事業】

- ①学友会活動助成（卒業記念品事業など）
- ②イベント助成
- ③支部活動助成



尚友会 定期総会



下松原思い出横丁（尚美祭出店）



助成金交付事業卒業生企画・演奏等コンサート



教育振興助成事業（教育シンポジウム）

■ 2021年度「維持会費」（年会費）の納入について

1. 維持会費は、一口：2,000円です。
2. 維持会費は、年会費として会計年度（4/1～翌年3/31）毎に収納いたします。
3. 納入方法は、郵便局（ゆうちょ銀行）からの払込みでお願いいたします。

※同封の「払込取扱票」に送金額を添えて払込みください。
(手数料は不要です)

※ゆうちょ銀行のATM(払込み機能のあるものに限ります)でもご利用いただけます。

※払込み「金額」の記入に加え、通信欄に「住所・氏名」及び卒業生は「学籍番号・学科名」、旧教職員は勤務時の「所属部署」を明記してください。

※現教職員の皆様には、別途学内でご案内いたします。

Topic 6

住所変更や改姓のお手続きについて

尚友会では、会員名簿の整備を行っています。各種行事のお知らせ、会報誌の送付など、校友会運営に役立っています。ご卒業後にお名前や住所等が変更になった方は、下記連絡先まで情報をお寄せください。

<尚友会連絡先>

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1
尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127(学生課直通)

【E-mail】
gakusei-ml@s.shobi-u.ac.jp

編集後記

昨年に続き、新型コロナウイルスが蔓延している状況下で生活スタイルも大きく変わった方も多いのではないのでしょうか。

多くのイベントの中止やオンライン開催等、これまでに経験したことのない方法へと変化が多い1年になったことかと思えます。

直接会えないことによって寂しい想いをすることはあると思

いますがオンライン開催等のおかげで、画面越しではあるものの久しぶりの仲間と顔を合わせることのできた方もいたのではないのでしょうか。

この状況だからこそ!!の楽しみ方を見つけるのも楽しいですね。とはいえ、皆様と直接お会いできる日を楽しみにしております。

一日でも早い事態の収束と皆様のご健康をお祈りしております。